

2019年 中期経営計画の概要

2019年3月22日（金）開催の理事会で、2019年度中期経営計画が承認されました。

以下その概要をお知らせします。

今回計画では特に職員処遇の改善に焦点が当てられています。

1. 2019年度重点施策

- (1) 幼児部事業(児童発達支援事業)の活性化
- (2) 職員給与体系の見直し
 - (i) 月例給より夏冬賞与重視の年俸型へ傾斜
 - (ii) 年功より成果重視の人事考課
 - (iii) 非常勤職員の時給アップ、交通費、介護資格等の手当への導入、賞与導入
- (3) 定年制延長の為の制度設計:「現状の60歳定年から65歳へ延長、本人希望の場合70歳迄」に向け1ヶ年の検討
- (4) 職員研修の充実(原則正規職員ベース国内外7日~10日間)
- (5) ライフサポートつばさ事業所大規模修繕(乃至改築)準備

2. 2020年度経営計画

- (1) 幼児部事業立て直し
- (2) 定年延長制実施
- (3) 職員出張研修の継続
- (4) ライフサポートつばさ建物大規模修繕(乃至全面改築)の基本方針伺いまたは実行伺い

3. 2021年度経営計画

- (1) ライフサポートつばさ建物工事着工
- (2) 職員出張研修の実施継続
- (3) 社会福祉充実残額をベースとした充実計画の作成

以上